

..... 学 会 案 内

第 40 回日本女性医学学会学術集会

- テーマ** Diversity, Equity, and Inclusion すべてを包む女性医学
- 日 程** 現地開催：2025 年 11 月 1 日(土)，2 日(日)
オンデマンド配信：2025 年 11 月 12 日(水)正午～11 月 19 日(水)正午 ※一部プログラム
- 会 場** ホテルイースト 21 東京
〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3
- 会 長** 寺内公一(東京科学大学大学院医歯学総合研究科茨城県地域産科婦人科学講座)
- プログラム** 特別講演 1：骨免疫学と閉経後骨粗鬆症
特別講演 2：アテローム性動脈硬化の発症機構とエストロゲン
特別講演 3：すべてを包む女性医学
～社会活力を形成する女性健康政策の推進～ など
- ホームページ** <https://www.kwcs.jp/jmwh40/index.html>



お問い合わせ先

第 40 回日本女性医学学会学術集会運営事務局
株式会社キョードープラス東京営業所
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-14-4 直平ビル 2 階
TEL：03-5530-9245
FAX：03-5530-9246
E-mail：jmwh40@kwcs.jp

ご挨拶にかえて

この分野に長く関わってきたものとして、「女性医学とは何ぞや」ということを日々自問しています。前身の日本更年期医学会が 2011 年に日本女性医学学会に改称した際に、本学会の取り扱う課題は「更年期・老年期」から「更年期を中心とした」「女性のライフステージ」全般に拡張されました。産婦人科学におけるその他の分野，すなわち「生殖」「周産期」「婦人科腫瘍」が専門領域をより高度に収束させていく一方で，第 4 のサブスペシャルティである「女性医学」はそこから取り残された多様な領域を受容・包摂し，産婦人科領域における「generalist という名の specialist」を育成する専門領域として発散していくことを期待されているのではないだろうか。そのような観点から，本学会のテーマを「Diversity, Equity, and Inclusion すべてを包む女性医学」としました。

私たちの学会は他の専門領域以上に多様であり(diverse)，公平(equitable)であり，包括的(inclusive)であることが要請されているはずだ，という思いを込めています。「あれも女性医学?」「これも女性医学!」とワクワクしていただけるような多彩なプログラムを準備しています。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(会長 寺内公一)